

Press Release

2009年4月23日

重切削加工に最適な立形 CNC 旋盤をフルモデルチェンジ

“VL-553 II”、“VL-553MC II”を同時リリース致します。

森精機製作所は、立形 CNC 旋盤 VL-553 II、VL-553MC II の受注を 2009 年 4 月 23 日より開始致します。

従来機である VL-553(旋削仕様)、VL-553MC(ミーリング仕様)は、航空機や建設機械、農業機械産業をはじめとする多くのお客様への納入実績を持ち、重切削加工に最適な機械として評価をいただいております。

VL-553 II、VL-553MC II は従来からの 優れた加工能力や コンパクトな機械サイズはそのままに、作業性の向上、加工領域の拡大を実現、お客様にとってさらに使い勝手の良い機械となりました。

主な特長は以下の通りです。

① 作業性の向上

従来機と比較して作業員から主軸までの距離を短くし、主軸高さを 120 mm 下げる事で、段取り時の作業性が大きく向上しました。

機械前面から主軸中心までの距離 : 531 mm (従来機 615 mm)

主軸大端面の高さ : 935 mm (従来機 1,055 mm)

② 加工領域の拡大

X 軸ストロークを延長することで最大加工径を 130 mm 拡大し、より大きなワークの加工を可能にしました。

X 軸ストローク : 415 mm (従来機 350 mm)

最大加工径 : ϕ 780 mm (従来機 ϕ 650 mm)

③ バリエーションの充実

加工エリアと操作パネルの取付位置を左右逆に出来る仕様や 2 台の連結機を 1 台の操作パネルで制御する仕様を追加しました。機械単体はもちろん、システムアップのご要望にも対応します。

森精機製作所は、お客様のニーズに合わせて性能充実を図り、より優れた製品を市場へ投入してまいります。

品名	立形 CNC 旋盤
機種名	VL-553 II、VL-553MC II
販売先・市場	航空機、建設機械、農業機械など
受注開始	2009年4月23日
生産台数	5台/月

■主な仕様

	VL-553 II	VL-553MC II
ベッド上の振り	830 mm	
最大加工径	780 mm	810 mm
最大加工長さ	660 mm	
移動量(X/Z)	415/660 mm	430/660 mm
主軸最高回転速度	1,500 [913] min ⁻¹	
主軸軸受内径	160 mm	
主軸用電動機	30/22 kW (30分/連続)	
工具取付本数	10 [12] 本	12 [10] 本 (回転工具: 12 [10] 本)
回転工具主軸最高回転速度	-	3,000 min ⁻¹
早送り速度	X: 24,000 mm/min Z: 20,000 mm/min	
機械高さ	2,910 mm	
所要床面の大きさ(幅×奥行き)	1,930 × 3,625 mm	

[]オプション



図 1. 外観

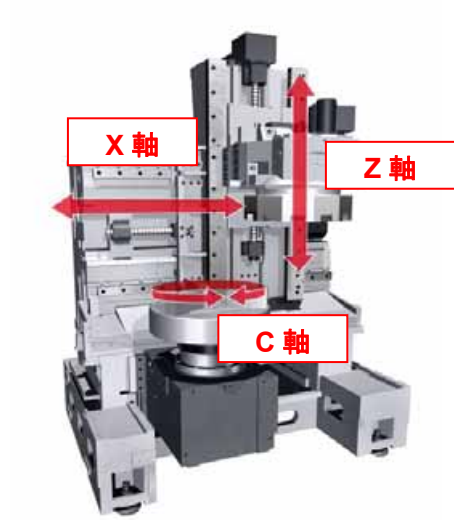


図 2. 軸構成(図は VL-553MC II)

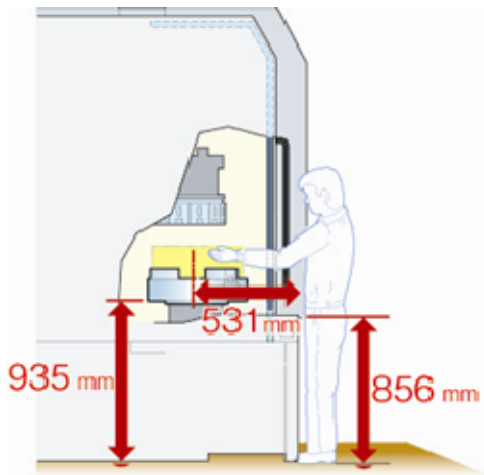


図 3. 作業性の向上



図 4. 加工事例(航空機部品 ディスク)